

泌尿器科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 尿道下裂術前の男性ホルモン投与が精巣に与える影響

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 中村 美智子（泌尿器科・助教）

[研究の目的] 尿道下裂術前の男性ホルモンの投与が精巣に与える影響と、男性ホルモン使用前後の精巣超音波所見の変化を検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

平成 22 年 3 月から平成 27 年 12 月に出生した患者さんで尿道下裂と診断され、術前に男性ホルモンの投与前後に精巣超音波検査を行った方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、検査時年齢、出生時体重、合併症の有無、尿道下裂の程度、治療内容、超音波画像検査結果

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 中村 美智子

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7853